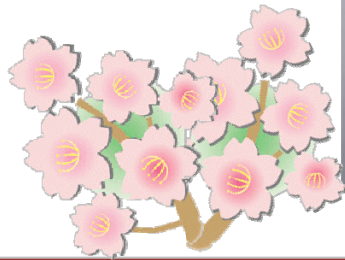


株式会社マネジメントセンター  
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 97-2  
MSKビル 2F  
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672  
URL : <http://www.isommc.com/>



編集責任者  
松本幸雄



4月となり、桜の花が咲いて寒い冬が終わったなという感じを受ける季節となりました。皆さんも、これから個人的または仕事の上で、楽しみな花をどんどん咲かせていく時期がきたのではないのでしょうか。

## 大切な時間の使い方

### (1) 人生は時間の過ごし方で決まる

皆さんは、ゴヴィー著の「7つの習慣」をご存じでしょうか。ベストセラーになった本ですからタイトルだけでも知っている方は多いと思います。これは、米  
国建国以来200年間に成功（望む結果を得続けている）した人々の習慣や特性を調査し、7つの概念に凝縮したものです。

その7つの習慣の一つに「重要事項を優先する！」と言うのがあります。それは、人生は有限であり、生きている時間は限られているから、何をして生きるかが重要であるという意味です。従って、今の大切な時間を、何をして生きるか決める事が人生でもビジネスでも成功するためには、大切な事ではないでしょうか。

### (2) やることには4つに分けられる

我々が毎日過ごしていること、あるいは実行していることを大きく分けると4つに分けられます。それは、重要度と緊急度という二つの尺度で見てわかるものです。すなわち、①重要で緊急度のある事。（締め切りのある大切な仕事、重要なクレーム処理、病気や事故、危機や災害）②重要ではあるが、緊急度がない事。（健康維持、人脈作り、自己啓発、社員教育、経営方針、仕事改善）③重要ではないが、緊急度の高い事。（突然の来訪、多くの電話・会議・報告書、無意味な接待やつきあい）④重要でもなく、緊急でも無い事。（暇つぶし、インターネットサーフィン、多くのテレビ、パチンコ）となります。

いかがでしょうか。これを見ると我々は日常生活や仕事で如何に③や④に多くの時間を費やしているかがおわかりでしょうか。特に下線を引いた「多くの電話・会議・報告書などや多くのテレビがそれに相当する」という指摘は驚きだと思いますが、実際よくよく考えてみると我々の日常では、非効率的な電話・会議・報告書などや、無駄なだらだら見るテレビなども多くて、納得できる方もいるのではないのでしょうか。

### (3) 重要事項を優先する

生きている時間が有限であれば、当然重要で無いことに時間を費やすことより、重要な事を優先して時間を費やすことが大切になってくるわけです。

<p><b>重要で緊急</b></p> <p>危機・災害 病気・事故 重要なクレーム</p>	<p><b>重要で非緊急</b></p> <p>健康維持、人脈作り 自己啓発、社員教育 経営方針、仕事改善</p>
<p><b>非重要で緊急</b></p> <p>突然の来訪 多くの会議 雑事</p>	<p><b>非重要・非緊急</b></p> <p>多くのテレビ 情性のつきあい パチンコ・喫煙</p>

上図の「重要で緊急」領域は誰でもが優先的に行っているため、人によって大きな差はないと思うのですが、人によって大きな違いが出てくるのが、それ以外の領域での時間の使い方ではないのでしょうか。「非重要」な領域に一日のうちで多くの時間を使ってしまっている例は多く見受けられます。

反対に「重要で非緊急」に費やす時間はどうしても少なくなりがちです。しかし、この領域である、自分の健康を維持することと人脈作りは、日常生活及び仕事の質を高める上で大変重要ではないのでしょうか。私自身、現在の仕事を始めてから特にそれを痛感しています。

また、自己啓発・社員教育や経営方針・仕事の改善に時間を費やすことは必要と感じていても、なかなかできない事かと思えます。しかし、自分と会社のレベルを上げる事は、仕事の効率やレベルを向上させることに大きな力を発揮します。年齢を重ねていき、何もしないと知力・気力・体力が劣化し、仕事のレベルがどんどん落ちていきます。私も改めてこの本で、「時間の使い方」が「命の使い方」であること気づく良いきっかけになりました。

担当 松本

## ISO14001内部監査員研修

6月13日(水)、14日(木)  
新利根工業団地組合様会議室(稲敷市)

## ISO9001内部監査員研修

6月15日(金)、16日(土)  
筑西地域職業訓練センター(桜川市)

セミナーのお問合せ: TEL029-246-4671 info@isommc.com 担当: 渡邊(わたなべ)

### 中小製造業に朗報 使える「助成金制度」のご紹介

茨城県では、最先端の科学技術を活用した新事業、新産業の創出、新時代に対応した生活支援サービスなどの地域密着型事業を支援し、「産業大県づくり」を目指した助成金交付事業を実施しています。

#### (1)「助成金交付事業」の概要

- ①いばらき地域資源活用プログラム  
農林水産物、観光資源を活用した新商品開発支援
- ②いばらきものづくり応援プログラム(製造業)  
新技術開発、販路拡大支援(ISOの取得)★
- ③いばらきサービス産業新時代対応プログラム  
新時代に対応したビジネスモデルの展開支援

申請締め切りは、5月11日(金)まで!

### ISOの取得で「助成金100万円」のチャンス!

#### (2) 具体的な活用事例

(担当: 渡邊)

助成金の活用実績としては、ものづくり応援プログラムの中の「販路開拓支援事業」があります。特に中小製造業への効果が有るのは、『販路拡大の為に国際認証規格(ISO, JISQ等)取得』に対する助成金です。助成金のポイントは以下の通り。

- ◆ISOの取得に掛かった費用の2/3以内
- ◆助成限度額は100万円

中小製造業を中心に、ISO取得の際には『強い味方』として、多くの企業が利用されています。

#### (3) 問合せ先

株式会社マネジメントセンター 担当: 渡邊孝行  
TEL029-246-4671 FAX029-246-4672



## 食品中に含まれる放射性物質

### に新たな基準値が設定されました。



福島第一原子力発電所の事故後、厚生労働省は、食品中に含まれる放射性物質の暫定規制値(表1)を設定し、この値を超える食品が流通しないよう出荷制限を行ってきました。

平成24年4月1日から、食品のより一層の安心・安全を確保するためとして、新たな基準値(表2)が設定されました。



#### 1. 食品製造業者などの対応

原料などに含まれる放射性物質は、取り除くことが難しいため、原料を受け入れる際に放射性物質が含まれているか確認する必要があります。

しかし、事業者が独自で検査を行なうことは、コストが掛かるため、自治体や原料メーカーなどが行った検査結果を入手し、基準値以下であることを確認して管理することになります。

#### 2. 放射性セシウムの規制値

表1 放射性セシウムの暫定規制値

(単位: ベクレル/kg)

食品群	野菜	穀類	肉・卵・魚・その他	牛乳・乳製品	飲料水
規制値	500			200	200



表2 放射性セシウムの新基準値

(単位: ベクレル/kg)

食品群	一般食品	乳児用食品	牛乳	飲料水
規制値	100	50	50	10

(担当: 米原)

ISO 9001  
ISO 14001  
OHSAS 18001  
ISO 22000  
ISO 27001  
Pマーク(JISQ15001)

経営戦略  
事業計画  
営業計画・売上利益計画  
介護事業経営支援  
マーケティング戦略

業務改善  
問題解決力  
目標管理・リーダーシップ  
営業のポイント  
コミュニケーション  
介護職員研修

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com